

みなさまへお願い

・病院の正面玄関付近には、車・自転車・バイク等は停められません。自転車・バイク等でお越しの際は、病院北側の駐輪場にお停めください。

・診察券について、患者様の誤認を防止する取り組みとして、当院では診察券によるご本人確認を実施しております。診察券を持参されていない場合は、有料（50円）で再発行させていただきます。ご理解・ご協力をお願いいたします。

・忘れ物について、忘れ物は1階総合受付にて1カ月間保管しています。保管期限がすぎましたら処分させていただきますのでご了承ください。

・外来処方箋の有効期限は、発行日を含め4日間です。**外来受診の際にはお薬手帳をご持参下さい。**

・月に1度、受付にて保険証を確認させていただきます。

診療時間

受付時間

	午前	午後		午前	午後
月～金	9時より	13時より	月～金	8時30分～11時30分	12時30分～15時30分
土	9時より	午後はありません	土	8時30分～11時30分	午後はありません

※科によって異なる場合があります。また、予約制の科もございますので、お電話にてお問い合わせください。
※午前中の混み具合や急患等により、午後の診療開始時間が変更になる場合があります。

～予約電話受付時間～

平日 10:00～12:00 13:00～16:00
(12:00～13:00 は予約電話を受け付けておりません)
土曜日 10:00～12:00
日曜祝日は予約対応できません

診療科目

面会

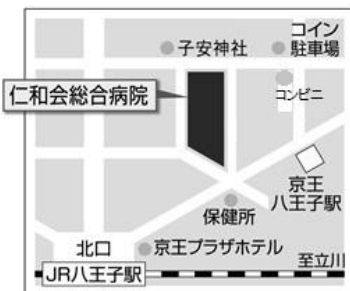
内科・呼吸器内科・糖尿病内科・消化器内科・
リウマチ科・外科・消化器外科・肛門外科・乳腺外科・
整形外科・脳神経外科・形成外科
皮膚科・泌尿器科・眼科・婦人科・放射線科・
リハビリテーション科・麻酔科

対象者：ご家族またはご親族（小学生以下は不可）
時間：平日、土日祝ともに14:00～18:00
人数制限：1回につき2名まで、30分以内となります。
平日は1階総合受付へ、土日祝日は出入口にてお手続き下さい。（検温をお願いしています。）

関連事業

アクセス

仁和会訪問看護ステーション 042-645-6298
仁和会訪問リハビリテーション 042-644-3729
仁和会介護支援センター花 042-646-5552



JR八王子駅から
徒歩3分

京王八王子駅から
徒歩1分

駐車場 26台 2時間まで無料、以降1時間ごとに300円
月～金 8:00～18:00 土 8:00～13:00
日・祝・年末年始は営業休止しております
【利用可能サイズ】
全長 5.3m 全幅 2.05m 全高 1.55m 重量 2.3t

仁和会だより

第34号
2026年7月

発行：一般社団法人 仁和会総合病院 広報委員会

TEL 042-644-3711 ホームページ <http://www.jinwakai.jp>



7月はなに月間？

『熱中症予防強化月間』です！

知っておきたい3つのポイント！

- 1.体に熱がたまると、脳や内臓への血液が不足する
- 2.汗をかく機会が減少し、暑さに弱くなる
- 3.真夏日（30℃以上）よりも、暑くなり始めの日が要注意！



私たちの体は暑くなると、汗をかいたり皮膚の血管を拡張させたりして体温を調整しています。しかし皮膚に血液が集中するほど脳や内臓への血液が不足し「熱中症」の症状が現れます。熱中症による救急搬送者や死亡者数は日中の最高温度が30℃を超えるあたりから増え始め、その後気温が高くなるにしたがって急激に上昇します。炎天下の屋外はもちろん、屋内にいても発症することがありますので、扇風機やエアコンで室温を調整しましょう。水分は“早め”に“こまめ”に補給し、十分な栄養と睡眠を取り、暑くなり始める前から対策していきましょう！なお、熱中症が疑われる場合は何よりも迅速な対応が必要となりますので、少しでも異変を感じたら相談しましょう。

環境省では、熱中症へのかかりやすさを示す「暑さ指数（WBGT）」の情報提供を行っています。暑さ指数とは、気温だけでなく、湿度、日射などから熱についても取り入れた指数で、その値により【危険】【厳重警戒】【ほぼ安全】などお住いの地域の注意レベルを知ることができます。これらの情報なども活用し、暑さから身を守りましょう。

令和8年度八王子市健康診査 実施中

健診センターでは令和8年度八王子市健康診査を実施しております。

(実施期間 2026年6月1日～2027年1月31日)

八王子市で行う「各種がん検診」につきましては、事前のご予約・お申込みが必要になります。

お電話にて受け付けております。

☎ 042-644-3721 健診センター（直通）

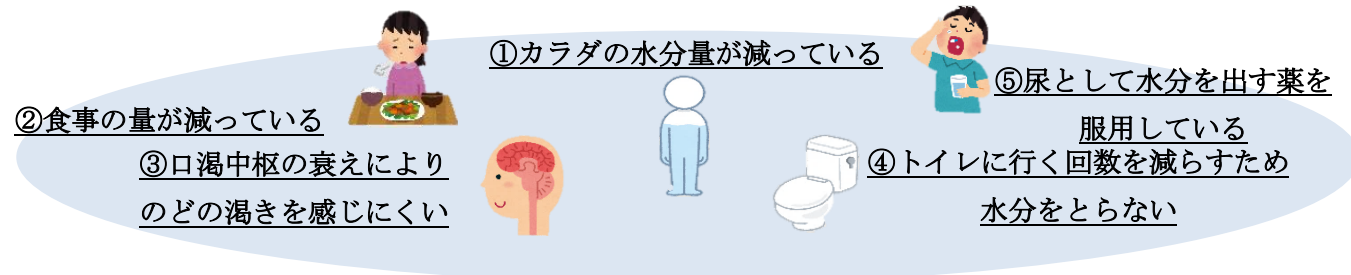
例年、9月以降は大変混み合いますので、早めのご受診をおすすめします。



脱水からお年寄りを守る！食事・水分補給の工夫

Q お年寄りが脱水になりやすいのはどうして？

夏になると熱中症になってしまう方も少なくありませんが、特にお年寄りの方は知らず知らずのうちに脱水が進んでしまっている可能性があります。お年寄りの方がより脱水になりやすいのは、次のような5つの要因が考えられます。ご自身やお近くの方の脱水予防に参考にしてみてください。



脱水セルフ チェック！	爪押しで 確認	親指の爪を反対の指でギュッと押す →離れた後にピンク色に戻るまで3秒以上かかると脱水の可能性あり
	手の甲で 確認	手の甲を反対の手でつまみあげすぐに話す →つまんだ痕が消えるまで3秒以上かかると脱水の可能性あり

脱水を予防するための食事・水分補給の工夫&注意

<p>① 3食の食事をしっかりと摂取する</p> <p>食事から約1000mL/日の水分が摂れるので、まずは3食食べることが基本です。</p> <p>食事が進まない方は脱水のおそれが増すため、食事内容や水分補給に工夫が必要です。</p>	<p>② こまめに水分を摂取する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間やタイミングを決めて水分補給を行う。 (1日6~8回を目安) ・手が届く範囲にペットボトルの水やお茶を置く。
<p>③ 自家製経口補水液のご紹介</p> <p>経口補水液は、スポーツドリンクに比べて糖分が少なく塩分を多く含むため、身体への吸収が早く“飲む点滴”と言われています。大量に汗をかいた時にはおすすめです。</p> <p>※普段から常用するものではないため注意！</p> <p>----- 材料 -----</p> <p>水 500ml、砂糖 20g (大さじ2)</p> <p>塩 1.5g (小さじ1/4)、レモン汁大さじ1</p> <p>----- 作り方 -----</p> <p>材料を500mlのペットボトルに入れて混ぜる</p>	<p>④ その他注意点</p> <p>病態によっては医療スタッフと相談が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水分制限が必要な方 医師が指示する1日の水分量を守りましょう。 ・塩分またはカリウム制限が必要な方 スポーツドリンクや経口補水液は塩分やカリウムを多く含んでいます。 ・血糖値が気になる方 特にスポーツドリンクは糖分が多いため高血糖の原因になります。

当院では管理栄養士による栄養指導を行っています。気になる方は医師にご相談ください。

仁和会総合病院における新型コロナウイルス感染症への対応とお願い

当院では、新型コロナウイルス感染症に対して、感染制御医師（ICD）の指示の下、感染管理チームを中心として以下のような対策を講じています。

このような状況下ではありますが、患者さん・ご利用者様に安心してご利用頂ける環境の整備を目指しております。面会の制限など、ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

■ 来院される方に関して

◇発熱のある方、風邪症状のある方はマスクの着用をお願いしております。

◇正面玄関では入館されるすべての方の検温を行っています。

(これに伴い、子安神社側入り口は、職員・納入業者専用の通用口となっています)

◇発熱のある方、味覚嗅覚に異常のある方、感染者との接触歴がある方など、新型コロナウイルスへの感染が疑われる場合には、現在1階総合窓口にて受付をしております。

■ 入院に関して

◇当院では、新型コロナウイルス陽性患者の入院治療は行っておりません。

◇市中における新型コロナウイルス感染症の蔓延を踏まえて、入院患者への面会は制限の上行います。

■ 院内では

◇職員は、勤務前に体温を測定し、記録しております。

◇職員は、マスク着用・手指衛生の徹底などの標準予防策に加え、状況に応じた接触・飛沫感染対策に細心の注意を払って業務にあたっております。

◇職員は、対面しての食事を避けるなど院内での感染防止に努めております。

◇外来待合、各種検査室などでは定期的に換気を行っております。